

輝け！シン尾花沢中

第34号

令和7年

5月29日

まちのさかえは 国の富 はたらくものの よろこびを

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

知的好奇心旺盛な尾中生～第1回校内授業研究会～

本日の4・5時間目に、私たち教師の授業力向上を図る校内授業研究会が行われました。

本校の研究は、学ぶ意欲が高まるような魅力ある課題づくりと、考えたことを口頭や記述で相手にわかりやすく説明するアウトプットの充実により、見通しをもって、主体的に学ぶ生徒を育成することをねらっています。



2年3組美術「鑑賞 明日の神話」



1年2組数学
「空間図形」



3年2組理科
「酸、アルカリとイオン」



1年1組英語
「Our New Teacher」



3年1組国語
「説得力ある構成」



1年3組社会「人々の生活と環境」



1年1組理科「植物の分類」

上の写真から、生徒の知的好奇心がくすぐられ、ワクワク、楽しく、一生懸命学習している様子がうかがえます。今後も、私たちは、生徒にとって「わかる」「できる」実感がもてる授業を、生徒とともに創り上げていくよう努めます。

最後に、授業研究会後の出来事をご紹介します。清掃の時間に、生徒と教師の次のようなやりとりが校長室に聞こえてきました。

「先生、今日の授業はとても良かったです。でも、僕たちは研究授業であらうとなかろうと、いつもしっかり学習に取り組んでいますよね。これからも、任せてください。」

「ありがとう。先生も、ますます頑張るよ。」

シン尾花沢中は「伸びしろ」しかありません。その「伸びしろ」に大いに期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】